

# 情報セキュリティ基本方針

社会福祉法人まなざし（以下、当法人）は、当法人が保有する利用者様および職員等の個人情報を含む情報資産を重要な経営資源と認識し、情報セキュリティを確保することが社会的責務であると考え、以下の方針に基づき情報セキュリティの維持・向上に努めます。

## 1. 情報セキュリティ管理体制

当法人は、情報セキュリティの管理体制を確立し、組織的かつ継続的に情報セキュリティの維持・改善に取り組めます。

## 2. 法令および契約上の要求事項の遵守

当法人は、情報セキュリティに関する法令、国が定める指針、その他の規範ならびに利用者様および関係者との契約事項を遵守します。

## 3. 情報資産の保護

当法人は、情報資産に対する不正アクセス、漏えい、改ざん、紛失、破壊などのリスクに対して適切な安全対策を講じます。

## 4. 教育・訓練の実施

当法人は、全従業員に対して情報セキュリティに関する教育・訓練を継続的に実施し、意識の向上と維持に努めます。

## 5. 事故発生時の対応

当法人は、情報セキュリティ事故が発生した場合には迅速かつ適切に対応し、被害の最小化と再発防止に努めます。

## 6. 継続的改善

当法人は、情報セキュリティに関する取り組みを定期的に見直し、継続的な改善を行います。

制定日：2026年1月5日

社会福祉法人まなざし

理事長 八木留里子